あとう和牛改良組合が和牛振興大会を開催

山口農林事務所畜産部
平成22年12月14日

12月6日、県内の和牛主産地である山口市阿東地区のあとう和牛改良組合が、4月に発生した宮崎県の口蹄疫禍を乗り越え、あとう和牛のブランドを維持発展させるとともに、組合員や地域が元気を取り戻していこうと、あとう和牛振興大会を開催しました。

午前中は口蹄疫発生後から延期されていた子牛共励会を再開し、午後は現在の日本で一番肉用牛に詳しいといわれる(有)北国肉牛商事の小野健一先生をお呼びして「これからの肉用牛改良とブランド化について」と題した講演を行い、その後活発な意見交換と若手農家の決意表明を行った後、赤木畜産部長による総括講評を受けて盛会裡に終了しました。

昼食は和牛女性部によりあとう和牛肉の牛丼が振る舞われ、参加者一同はあとう和牛肉の美味しさを再認識するとともに、体も心も温まって元気付けられました。

熱心に講演を聴く会員

牛丼を振る舞う女性部